

桃井第五小学校

読書の楽しさ 調べる楽しさを広げる 桃五図書館

今の学校図書館

教育目標「やさしく かしく たくましく」に沿った学校図書館の運営に務め、子どもたち自らが本と真摯に向き合えるように蔵書を構築し、環境整備を行っている。

本校の学校図書館は、校舎の中央に位置し、動線的に児童が利用しやすい場所にあること、またこれまでの読書活動の積み重ねにより、本好きな児童が多く見られる。

学校図書館の運営

- ・学校図書館活用指導計画・年間指導計画・運営計画を作成し、計画に基づいて各教科の授業支援を行っている。
- ・教員と学校司書の連絡を密にし、自校の蔵書や区立図書館の相互貸借などを利用して、円滑な学習支援を行っている。
- ・中休みと昼休みに図書館を開放し、図書委員が中心となって本の貸出や返却作業を行っている。

1年間の主な活動

- ・年度始めに各学年に応じた図書館オリエンテーションを行っている。
- ・各学期ごとに読書週間を3週間設けて読書イベントに取り組んでいる。
- ・各学期ごとに中央図書館より学級文庫(だんたいくん)の貸出を受けている。



特色ある取組

- ・全学年で読書記録に取り組んでいる。
- ・学年ごとにおすすめ図書を10冊ずつ選定し、読破した児童には完読賞の賞状を渡している。
- ・全児童が、図書に関するプリント類を収める専用のファイルを利用している。
- ・図書委員による読書イベントや図書集会を行っている。
- ・一年生は、年に1回、中瀬中学校の図書委員による読み聞かせに参加している。
- ・図書館ボランティア「エプロンの会」により館内整備や壁面装飾が行われている。
- ・学期ごとの読書週間に、各クラス1回ずつボランティア「おはなし宅急便」による読み聞かせを行っている。
- ・杉並区の調べる学習コンクールや本の帯アイデア賞に出品している。



これからの学校図書館

- ・教員・学校司書・ICT支援員が連携し、学習に必要なweb資料を活用しているが、教科・学年で横断的に活用できるようにし、探究学習にも積極的に取り組みたい。
- ・情報センター・学習センターとして紙媒体の資料とweb資料を上手に取り入れられるよう学習を支援していきたい。